情報電子工学科 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、〇は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

【発表者について】アンダーフインは本字教員、研究員および技術職員、〇は発表者、※は大字院生、卒研生または卒業生	
学会名	情報処理学会第78回全国大会
演題名	PBL におけるメンバの役割を考慮したグループ自動編成方法の研究
発表者	<u>内山健斗</u> ※, <u>高笠綾華</u> ※, <u>水谷晃三,荒井正之</u>
内容	PBL(Project Based Learning)の問題点として、メンバ同士の相性によるモチベーションの低下や特定学生への負担の偏りなどの問題が指摘されている。この問題を解決するためにグループのメンバを自動的に決定して最適化する研究が行われている。本研究では、メンバがそれぞれ異なる役割のリーダーを担当する共有型リーダーシップと呼ばれるリーダーシップ構造に着目したグループ編成の自動化について検討し、プログラムの自作を行った
関連画像	既存研 リーター 経費で記 リータ 将来り 経験を